

第1フェーズの取組

【資料3】

2021～2023の3年間では、2004年に設定したグランドデザインを社会情勢や時代背景、また技術進展に即してブラッシュアップを行いながら、永続化に向けて取組が進んできた。

水と光の首都大阪のブランドを大阪関西に浸透し拡大～国内外へ発信

【第1篇 光のグランドデザイン】

2020構想

ブランドの確立

永続化

2030構想

「浸透・発信」(取組みの発展・拡大)

◆ 水と光の首都大阪のブランド確立と、永続化に向けて、更なる社会環境の変化を踏まえた仕組みの構築

大阪光のまちづくり2030構想 ブラッシュアップの背景	
＜社会情勢の変化＞	＜技術の進展等＞
➢ 新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン化が進展	➢ LED化の進展
➢ 新しい公共の概念や官民パートナーシップ（PPP）の進展	➢ スマートエネルギーネットワークの進展
➢ 情報発信の双方向性の進展	➢ ITからデジタル変革（DX）の加速化
➢ その他の社会環境の変化（経済・環境・都市）	➢ 光の新たな役割や機能

SDGsに貢献する光のまちづくり	
・光のまちづくりにおいては持続可能な社会を実現するため、グローバル目標であるSDGsの取組みへの貢献が必要。 ・夜間景観に繋がるテーマを以下のとおり厳選し、2030年だけでなく2025年にも目標を据え今後の光のまちづくりに反映。	
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8. 働きがいも経済成長も 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	11. 住み続けられるまちづくりを 12. つくる責任つかう責任 17. パートナーシップで目標を達成しよう

関連計画との連携

水都大阪ビジョン

第3フェーズ

- 水の回廊の更なる活性化【深み・厚み】
- ベイエリアや淀川舟運との連携【広がり】
- 人々が集う水辺ライフスタイルの定着【つながり】

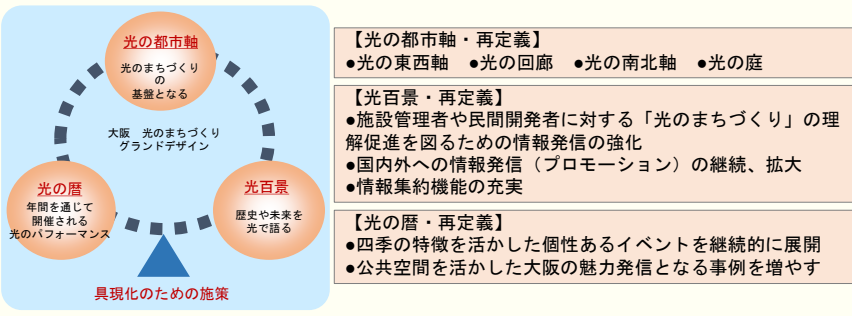
大阪光のまちづくり『5つのコンセプト』

『大阪らしさを活かした光』 ～水を感じる光～	①水辺の光環境を生み出し『光と水』をテーマにした開発を推進
「テーマ性のある光」	②話題性ある光空間の形成、回遊性と物語性ある光を創出
「絵葉書になる光」	③快適な光環境を推進、美しい夜景の創出
「やすらぎの光」	④経済的・環境に考慮した安全・安心な夜間空間
「もてなしの光」	⑤都市として人々をもてなす配慮ある光の復活

『5つのコンセプト』の見直し

①水辺の光景観を永続的な風景とし、「水都大阪」を際立たせる光の創出
②話題性ある光空間の形成、回遊性と物語性ある光を創出
③快適な光環境を推進、美しい夜景の創出
④経済的・環境に配慮した安全・安心な夜間空間
⑤都市として人々をもてなす配慮ある光の復活

3つのファクター（光のネックレス構想）の再定義



【第2篇 光のまちづくり参考技術指針】

1. 快適な光のまちの実現に向けて

- (1)光景観を際立たせる7つの光の品質

2. 大阪らしい光のまちに向けて

- (1)水辺の光
(2)緑を活かす光
(3)近代建築を際立たせる光
(4)街路の光
(5)おもてなしの光

3. 環境に優しい光について

- (1)環境に優しい光への取り組みの意義
(2)環境に優しい光への取り組みの方策
(3)光源の選定
(4)灯具の選定
(5)照明の制御
(6)照明手法
(7)光害防止に向けた取り組みについて

【第3篇 アクションプラン】

(1) 海と川を包含する「水と光の東西軸」の創出

- ① 中之島夜間景観の質の向上と永続化
② 中之島の新たな夜間景観の展開
③ 海と川を繋ぐ取組み

(2) 大阪都心での官民共創による夜間景観形成

- ① エリアの個性を際立たせる夜間景観創出
② 行政計画等との連携を図る
③ 大阪・光の饗宴等、四季の特徴を活かした個性あるイベントを継続的に展開

(3) 情報発信と情報共有のためのプラットフォームづくり

- ① 情報の一元化のためのウェブサイトの活用
② 関西・光ネットワーク会議による広域ネットワークの強化
③ 国内外に向けた観光振興・地域振興

第1フェーズ～第2フェーズへ 具現化のための取組み

◎光景観のクオリティ向上に向けた取組み

◎光のまちづくり 官民共創の仕組みの検討

■第1フェーズ（2021年～2023年）の状況

【光の都市軸】

中之島エリアを中心とした水と光の美しい景観に加え、民間における夜間景観の広がり等、光の都市軸として、東西軸と南北軸にわたり、光景観の広がりや光のまちづくりが進んでいる



第2フェーズへ＝2025大阪・関西万博にむけた機運醸成展開イメージ（案）

万博開催100日前
（2025年1月3日）

「大阪・光のまち一斉点灯（案）」

万博開催前日
（2025年4月12日）

「万博前夜祭 大阪・光のまちライトアップ（案）」

■第1フェーズ（2021年～2023年）の状況

【光百景】 【光の暦】 国内外に向けた情報発信とブランディング

■OSAKA光のまちづくり公式サイトでの情報発信



- 適宜「お知らせ」ページを更新
- 2023年7月に改修を実施
 - ・Instagramアカウントの投稿写真が表示されるように
 - ・光百景ポストカードに2023年フォトコンテスト入賞作品を追加
 - ・セキュリティの強化（SSL）

■OSAKA光のまちづくり公式SNSでの情報発信



- Instagramアカウント
 - ・2021年12月開設
 - ・2年間で50投稿
 - ・フォロワー171人

■ツーリズムエキスポジャパンでのプロモーション



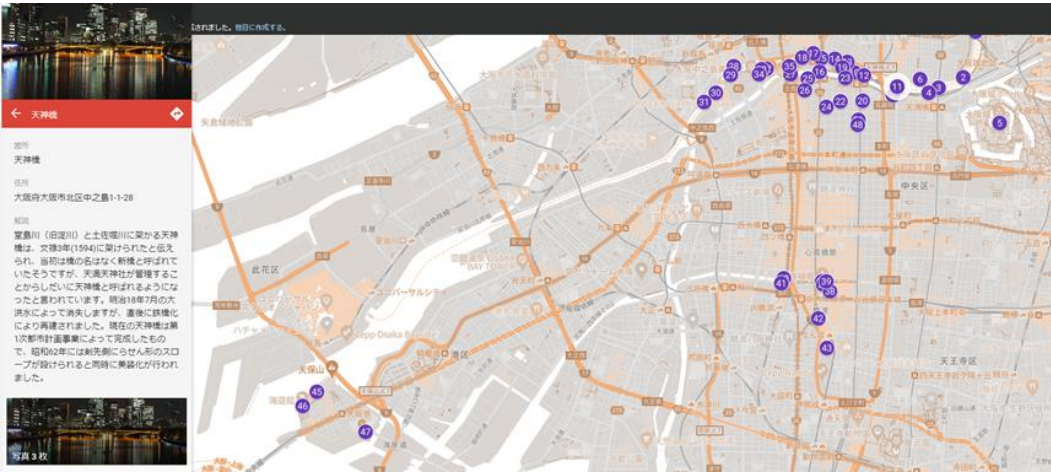
2023年10月26～29日に行われた旅行博に出席する水都大阪（大阪府・大阪観光局）のブースにて、水と光のまちづくりフォトコンテストの大賞作品を使用したポストカードを配布。

■関西・光ネットワーク交流会議の開催

大阪・神戸・京都・大津・和歌山・奈良等 関西主要都市が参加した光に関する取組の情報共有や情報連携等をはかるための会議。万博に向けた開催を検討。



■水と光のものがたり（Google map上にプロットしたライトアップ施設に写真とストーリーを記載）



■水と光のまちづくりフォトコンテストの開催

大賞（←）と入賞作品



■昨年度の水と光のまちづくりフォトコンテスト
受賞作品を大阪国際会議場前、中之島通り沿いに展示



■第2フェーズ（2024年～2025年）・第3フェーズに向けて

ベイエリアや大阪城エリア、新大阪駅周辺地域（十三駅・淡路駅周辺含む）、大阪駅周辺、難波、天王寺アベノを新たに加え、中之島を流れる川を軸とした東西軸と、御堂筋を背骨とした南北軸を中心にエリア設定。

【2025大阪・関西万博に向けた重点的な取組・全体構成案】

光の都市軸

- ①中之島夜間景観の質の向上と永続化
- ②海と川を繋ぐ取組み
- ③大阪都心各エリアの個性を際立たせる夜間景観創出

光の暦

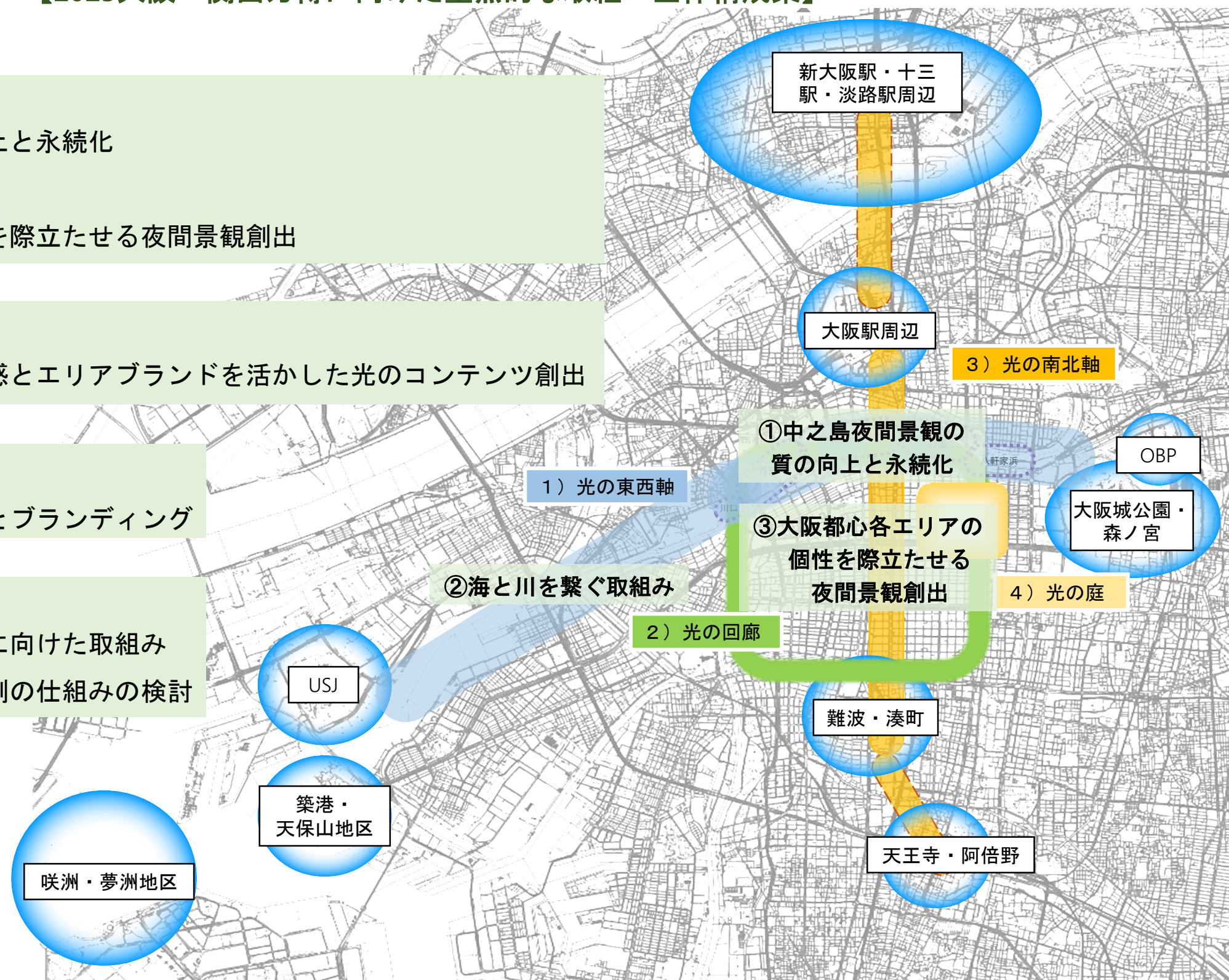
- ④各エリアで取り組む季節感とエリアブランドを活かした光のコンテンツ創出

光百景

- ⑤国内外に向けた情報発信とブランディング

具現化のための取組

- ⑥光景観のクオリティ向上に向けた取組み
- ⑦光のまちづくり 官民共創の仕組みの検討



新大阪駅・十三
駅・淡路駅周辺

大阪駅周辺

3) 光の南北軸

①中之島夜間景観の
質の向上と永続化

③大阪都心各エリアの
個性を際立たせる
夜間景観創出

4) 光の庭

1) 光の東西軸

②海と川を繋ぐ取組み

2) 光の回廊

USJ

築港・
天保山地区

咲洲・夢洲地区

難波・湊町

天王寺・阿倍野

OBP

大阪城公園・
森ノ宮

5

2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
大阪光のまちづくり2030構想								
第1フェーズ 2021年～2023年			第2フェーズ 2024年～2025年		第3フェーズ 2026年～2028年			2040に向けて 2029年

		2023年	2024年											2025年							
		12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4			
大阪光のまちづくり 2030構想		2030構想ブラッシュアップ 第1篇 グランドデザイン 第3篇 アクションプラン 第1フェーズ～第3フェーズ 全体構成UP			PDCAサイクルに基づき随時ブラッシュアップ 会期中の取組検討												第3フェーズの取組検討				
第1フェーズ ～ 第2フェーズ へ	① 中之島夜間 景観の質の向 上と永続化					色彩の統一化の検討		光景観の機器更新						万博100日前 「大阪光のまち一斉点灯」※イメージ案				万博前日 「万博前夜祭・大阪光のまちライトアップ」※イメージ案			
					総合演出の検討		官民の光景観の調和と協調を推進														
	② 海と川を繋 ぐ取組み					万博会場から中之島（川口）への光景観の創出のための調整 万博会場から中之島をつなぐ舟運の具体化検討															
	③大阪都心各 エリアの個性 を際立たせる 夜間景観創出					各エリア団体や企業との意見交換						各エリアの光景観 とりまとめ		万博開催時の 点灯に向けた調整							
	④各エリアで 取り組む季節 感とエリアブ ランドを活か した光のコン テンツ創出					各エリア活動の集約		都市空間を活用した光景観・光イベントの活発化										大阪・光の 饗宴2024			
						大阪・光の饗宴2024への 参加促進															
	⑤国内外に向 けた情報発信 とブランディ ング	光景観やコンテンツ情報の一元化と継続的な情報発信												関西・光ネットワーク交 流会議開催							
					関西・光ネットワーク 交流会議開催				関西・光ネットワーク交流 会議開催												
					アウェアネスカラーライトアップカレンダー（仮）の検討				フォトコンテスト				万博開催時の点灯に向け たアドバイス等の実施								
⑥光景観のク オリティ向上 に向けた取組 み					大阪市景観計画や景観読本(夜間景観ガイドライン)に基づく夜間景観向上																
⑦光のまちづ くり官民共創 の仕組みの検 討					民間参加の仕組みとなる官民共創による仕組みの検討												万博開催時の 点灯に向けた調整				
					万博時期における民間ビルライトアップの呼びかけ等																